

ランク付けについて

BQ のエビデンスレベルおよび推奨グレード、論文の科学的根拠のランク付けに関しては以下の表によって行った。

表1 エビデンスレベル (LE)

エビデンスレベル	内容
1	2 つ以上のレベル I の研究に裏付けられる
2	1 つ以上のレベル I か、複数のレベル II の研究に裏付けられる
3	レベル III の研究に裏付けられる
4	レベル IV の研究に裏付けられる
5	レベル V の研究に裏付けられる
Clinical Principle (臨床原理)	文献的なエビデンスの有無に関わらず、性感染症に関わる臨床医によって広く実施されている基本的な臨床的内容である
Expert Opinion (専門家の意見)	文献的なエビデンスはないが、ガイドライン委員会の臨床トレーニング、経験、知識および判断に基づく臨床的内容の総意である

表2 推奨グレード

推奨グレード	内容
A	行うように強く勧められる強い根拠があり、明らかな臨床上の有効性が期待できる
B	行うように勧められる中等度の根拠がある、または強い根拠があるが、臨床上の有効性がわずかである
C	行うよう勧められるだけの根拠がない
C1	十分な科学的根拠がないが、行うことを考慮してもよい有効性が期待できる可能性がある
C2	十分な科学的根拠がないので、推奨ができない有効性が期待できない可能性がある
D	行わないよう勧められる 有効性を否定する [害を示す] 中等度の根拠がある
保留	推奨のグレードを決められない

表 3 論文のレベル

論文のレベル	内容
I	大規模な RCT で結果が明らかなもの
II	小規模な RCT で結果が明らかなもの
III	無作為割り付けによらない比較対照研究
IV	前向きの対照のない観察研究
V	後ろ向きの症例研究か専門家の意見
GL	本邦または海外のガイドライン
MA	メタアナリシス
SR	システマティックレビュー
総説	レビュー論文

RCT：無作為化比較対照試験，「大規模」は各群の症例数が 100 例以上を目安